



KANAGAWA

Peace Mail

神奈川県平和委員会

資料提供ニュース 第120号 11/3/5発行

横浜市中区野毛町2-6-1

大澤屋ビル4F

TEL/FAX ; 045-231-0103

Mail:mikio-yu@amber.plala.or.jp

米兵犯罪許さない！山崎裁判勝利めざし 支援の会が「つどい」と「総会」を開く



総会；自由法曹団、横須賀支援の会、新婦人県本部、土建・建設、平和委員会、県民医連、阻止連、国民救援会などの代表のみなさん
安保廃棄中央実行委員会東森事務局長が来賓で見えました

3月4日、建設プラザ（横浜）で、山崎裁判を支援する会が裁判の勝利をめざし「つどい」と「総会」を開きました。

総会では、山崎裁判の経過とあわせ、全国で支援の輪が広がっている様子や地域での市民の反応などが生き生きと伝えられました。

さらに、第1審の判決の貴重な成果や現在高裁での闘いの重要さなども話し合われました。

原告の山崎さんは、「みなさんの支援を受けて大変心強い。二度とこのような事件を起こさせないためにも、さらにがんばっていききたい」と力強く話されました。

総会では、弁護士を代表し、篠原弁護士（川崎合同）が、現在の高裁での裁判のポイントやこれからの裁判の見通しなどを話されました。



主催者挨拶する会代表委員の水谷正人さん（神奈川労連議長）



講演する内藤功さん

「つどい」では、「民主党政権の下での日米安保条約の現状と課題」と題して、山崎裁判の弁護士でもある内藤功さんの講演、「米兵犯罪裁判を闘い、勝ち取った成果と展望」を高橋宏さん（米兵犯罪裁判弁護士事務所）より報告がありました。

基地があるゆえの犯罪、安保を鋭く問うこの裁判の勝利が、国民の平和な暮らしをつくる上からも大変重要であることを確認しあいました。



駅頭、裁判所前、どこでも精力的に市民に訴える原告・山崎正則さん